

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		6-	7
事業名	ごみ処理施設維持管理経費	会計	款	項	目
		一般	4	2	1
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	みらい環境課		
施策	9-4 低炭素・循環型社会の形成	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	住民がごみの適正排出、分別の徹底を行い効率的で衛生的なごみ収集を行うことができる。
事業内容	住民がごみの適正排出、分別の徹底を行ない、いつでも排出できる環境を整備し、効率的で衛生的なごみの排出を行うため、最終処分場及び、資源ごみストックヤード施設の維持管理に努めます。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)		
	1									
	2									
	3									
	4									
	5									
			令和3年度(決算)		令和4年度(決算)		令和5年度(予算)			
全体事業費(千円) A+B			23,093		61,101		70,121			
財源内訳	直接事業費 A		21,443		56,085		65,171			
	うち一般財源		21,443		22,619		10,063			
人件費(千円) B			1,650		5,016		4,950			
内訳	一般職員(人・千円)		0.25	1650	0.76	5016	0.75	4950		
	臨時職員(人・千円)			0		0		0		

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続(事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	県へ最終処分場変更届出提出を行い、入札に向けて事業を進め工事を円滑に実施する。	③取組の課題	災害時の廃棄物置場として機能する様、再整備を検討する。
②R4年度に実施した取り組み	単年度2か年契約予定であった最終処分場再整備工事を2か年の工事を一括発注とすることで、財政負担の平準化、事業の安定した実施、経費節減等に努めた。	④今後の改善計画	再エネ導入の可能性を検討する。